

第 12 回県政戦略会議の概要

- 1 開催日時：平成 22 年 3 月 17 日（水） 9：00～9：30
- 2 開催場所：プレゼンテーションルーム
- 3 出席者：知事、副知事、各部局長等
- 4 欠席者：環境森林部廃棄物政策担当理事
- 5 議事概要：以下のとおり
（●議題提出部局説明・回答、☆意見・質問）

議題 1：次期戦略計画の策定方針（案）について

- ☆ 具体的なスケジュールはいつ示されるのか。これだけでは、実務的な進め方が良くわからない。
- 次回の県政戦略会議で説明する。ただし、どのように進めていくかについては、議会の意思も関係する。

- ☆ 状況変化は元気・暮らし・絆の三つの社会像でまとめているが、基本認識についてもどの社会像に関係するかという関係性を示すべきではないか。
- 状況変化については社会像ごとに客観的に記入しているが、基本認識については、たとえば「時代の峠」では三つの社会像の全てに関係するなど、関わり方はそれぞれ異なり、特に社会像ごとの区分はしていない。次期の計画策定において、特に注意すべきものが何かという視点で記述している。

- ☆ それぞれに関係するのであれば、その旨の説明を一行加えることが必要ではないか。

- ☆ 組織も並行して考えていくのか。マネジメントに関わることだと思う。
- 施策の柱立てに応じて今後検討していくことになる。

- ☆ 策定方針の中に、子どもに関する記述を加えてはどうか。計画に夢を持たせるためにも、子どもがポイントになる。
- 具体的な事業や施策は入れていないので、修正案を提案してもらいたい。

☆ 基本認識の内容は例示なのか、もう少し踏み込んだものか、あるいは、今後さらに上位の概念を入れていこうと考えているのか。

また、「希望の舞台づくり」とはどのようなものか。

● 基本認識は、次期戦略計画の課題と考えられる事項であり、今後、計画の中で基本的な考え方などに反映させていくことになると考えている。

また、「希望の舞台づくり」については、「県民しあわせプラン」の基本理念と関係するのではないか、総合計画自体を変えないといけないのではないか、などの意見もいただいた。今回は、リーマンショック以降元気がなくなっている中でしあわせ創造県をつくるにあたり、希望をもって進めるようにできないか、という意図で記述している。

以上